

風 か ほ る

令和7年度が始まりました

新入生174名を加え、全校生徒596名、教職員50名で、令和7年度がスタートしました。目指す学校像に「人と人との交わり、笑顔と活力にあふれ、温もりと居場所がある学校」を掲げ、全ての教職員で、全ての生徒を全力で育ててまいります。1年間、よろしくお願いいたします。

入学式・始業式式辞から

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの引き締まった表情は決意に満ち溢れており、とても頼もしくそしてそれを嬉しく思います。新入生の皆さん、今の心境はどうか？これから始まる中学校での生活に期待と不安が入り混じる中、今日は登校してきたものと思います。いよいよ今日からは中学生です。そして南陵中学校の仲間の一人です。今日はその記念すべきスタートの日、一緒に夢の実現に向け頑張っていきましょう。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。成長したお子様の制服姿に感慨もひとしおのことと存じます。教職員一同、お子様の能力を最大限に引き出すことができるよう全力で支援してまいります。これから始まる中学校生活は、新しい人間関係の中で、教科ごとに教師がかわる授業や放課後の部活動など、小学校とは違う忙しさになります。是非、ご家庭においては、お子さんにとって、家に帰れば、ほっとでき、お子さんの存在そのものを認めてもらえる場所であり続けていただきたいと思います。

そして、在校生の皆さん、進級おめでとうございます。先ほど入場してきた新入生を見て、上級生としての意識がさらに高まっていることと思います。2年生は、新入生の頼り甲斐のある尊敬される先輩として新入生をリードするために何ができるのか？3年生は、南陵中学校のリーダーまさしく学校の顔として、生徒会活動、部活動、学校行事等で学校全体をリードするために何ができるのか？皆さん自身が考え、言葉を発し、主体的に行動することが大切です。その様な自発的な行動こそが、この南陵中学校をより良くしていく原動力となることは間違いありません。期待しています。

新入生の皆さん、学校というところはたくさんの人が集まる場所です。人は人の中で成長するといわれます。これまでみなさんは多くの人と出会い、その中で成長してきました。南陵中学校は、三つの小学校から人が集まり、また、新しい出会いがあります。学校は人と人が一緒に学び生活していく素晴らしさ、楽しさ、時には大変さも含めて、成長していける場所です。その様な中学校生活にいち早く慣れ、生活を充実したものにするためのアドバイスを新入生の皆さんへ送ります。

それは、「失敗を恐れず色々なことに挑戦する」ということです。新入生の皆さん、「自分の良い所は」と聞かれて、何が頭に浮かびますか？今、頭に浮かんだこと以外にも皆さんには、自分では気が付かない良い点や優れた点が沢山あります。それに気づいて欲しいのです。そのためにも、この3年間、色々なことに挑戦して新しい自分を見つけて欲しいのです。挑戦しなければ、成功も失敗ありません。当然、新たな発見なんてありません。自分の可能性を信じ、自分の可能性を広げるためにも、多くのことにチャレンジしてください。

結びに、中学生という多感な時期を迎えるにあたり、学校と家庭、そして地域の方々がより連携を深めるとともに、今後の子供たちの健全な成長にむけ、皆様のお力添えを心よりお願いいたしまして、校長の言葉といたします。



○教科書の無償配布について

生徒に配布される教科書については、これからの日本を担う皆さんへの期待を込め、税金によって無償で支給されています。大切に使うよう、ご家庭からお話してください。

○令和7年度当初人事異動

転出・転補・退職等

転入・転補、新採用等

○令和7年度の学年担当等

○お願い

ホームページ等へのお子さんの画像の掲載を望まないご家庭は学校(教頭)までご連絡ください。また、学校だより等、アプリで配信された配布物についても、個人情報の保護に十分ご留意願います。

○学校だより「風かほる」について

「緑の狭山 風かほる」、本校校歌の一節から題名にしています。本校の校歌は、昭和25年、吾妻中学校時代に大和田愛羅作曲、金子八郎作詞で制定されました。旧仮名づかいですから、「風かおる」と歌い、校名も昭和36年南陵中と改称されましたので、「あずま」の部分を「なんりょう」にかえて歌っています。